

蓄光アクリルシーラントKY-KGS

- ・蓄光顔料をアクリルエマルジョン樹脂に配合、暗闇で長時間発光
- ・高耐候、耐水性を保有。※SDS保有 ※少量容器対応品

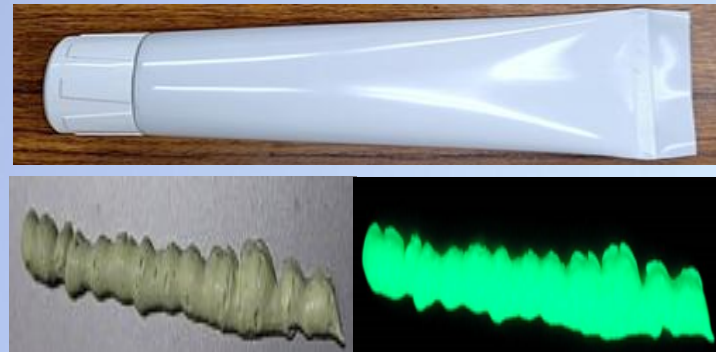
【用途】

コンクリート建造物・道路縁石側溝・目地シール・その他建造物の
避難サポート目印 その他

使用方法

- ①被着物表面を清掃後、よく乾燥させてください。
- ②容器に付属のキャップを外して容器内容物を押し出して塗工します。
※被塗工物の色調⇒白系、硬化物厚み⇒4mm以上を推奨
- ③60分程度で表面の硬化が開始します。※完全硬化は常温で約24時間程度

容器	チューブ容器
正味量	65ml(100g)
発光色	イエローグリーン
比重	1.5
タックフリー(23℃)	約60分(表面)
成分	アクリル樹脂・蓄光顔料



各種蓄光製品 事例画像



反射蓄光(避難標示)

※国土交通省NETIS登録品



反射蓄光/大規模工場周辺

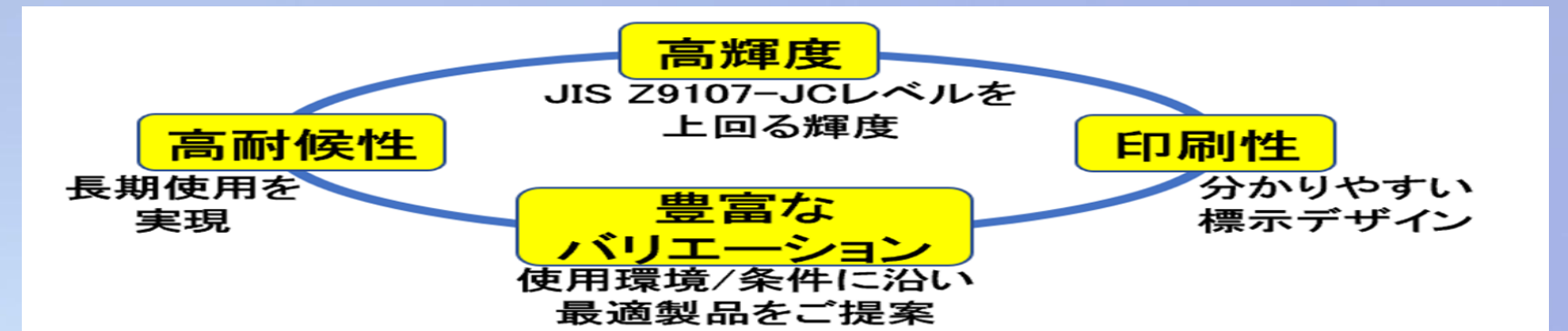


カラヤン株式会社 <http://www.kalayan.co.jp>
 本社・工場 〒484-0908 愛知県犬山市字大上戸1-8
 TEL 0568-67-5191 FAX 0568-67-5270
 東京営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-8蔵前H・Kビル4階
 TEL 03-5821-7341 FAX 03-5821-7340
 東金工場 〒283-0065 千葉県東金市押堀1415 TEL: 0475-55-3381
 お問い合わせはホームページまたはE-mailアドレスまで kaihatu@kalayan.co.jp

高輝度蓄光材料

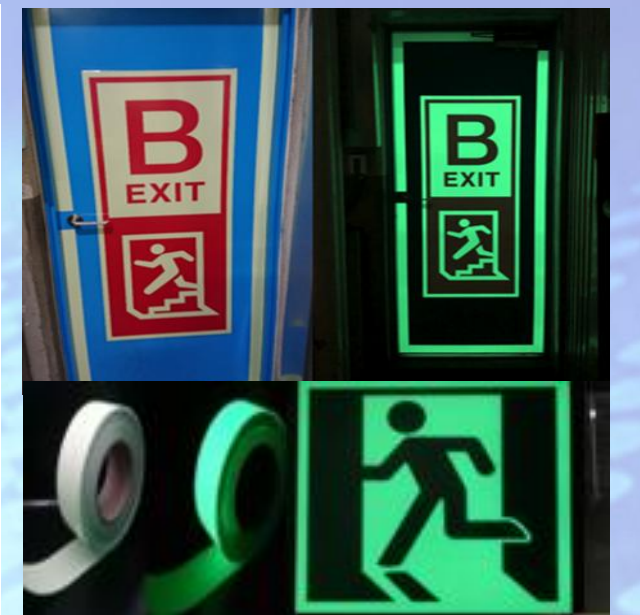
New Luminous material Products

蓄光式誘導標識(高輝度・中輝度対応)



燐光性能 ※下記の数値は測定値であり、保証値ではありません。

経過時間/min	JIS Z9107	KY-C3	KY-CS & (WT)	KY-CB3
	JCレベル数値			
	(mcd)			
2	880	1166	1209	1036
10	210	272	273	271
20	100	132	133	130
30	62	85	85	83
60	30	38	38	36



耐候性能 SUV促進耐候性試験(※1,2)

※1: UV照射強度 100mW63℃・50% ※2: 試験体は蓄光被膜(表面保護フィルム無し)

初期	24hr	48hr	72hr	96hr	120hr	240hr
	1年相当	2年相当	3年相当	4年相当	5年相当	10年相当

促進240時間後(約10年)も色調変化・燐光輝度減衰はありません

耐水性試験

試験方法: ①～⑥の条件下での安定性を観察
試験体: 蓄光被膜(400μm)

条件		観察期間	結果
①	屋外暴露	60日	変化無し
②	50℃恒温槽		変化無し
③	50℃水中		開始後7日間で側面部に白化状態観察・燐光減衰
④	40℃水中	8日	変化無し
⑤	30℃水中		変化無し
⑥	室温水中	60日	変化無し

蓄光製品ラインナップ

下記の数値は測定値であり保証値ではありません


品名	シート形状（定型）					液状（不定形）
	KY-C3	KY-CS(WT)	KY-CS	KY-CB3	KY-RL	KY-KGS
構成		防汚PET※2	防滑フィルム	防滑フィルム	高輝度反射材※2	アクリル系
	蓄光層	蓄光層	蓄光層	蓄光層	蓄光層	
	PET基材（白）	PET基材（白）	PET基材（白）	PET基材（白）	PET基材（白）	
	粘着層	粘着層	粘着層	衝撃吸収材	粘着層	
用途 特徴他	蓄光基材 表面印刷可※1	垂直面 壁面貼り他	垂直面 壁面貼り／防滑	床貼専用	反射蓄光 ボードタイプ 表示板他	凹凸部 粗面
	離型セパ（PET）	離型セパ（PET）	離型セパ（PET）	粘着層 離型セパ（PET）	離型セパ（PET）	
厚み	0.48mm	0.50mm	0.65mm	1.1mm	0.9mm	（65mm）
通常生産幅	1100mm	50－1000mm	50－1000mm	50－1000mm	50－1100mm	容量
燐光輝度 ※JIS-Z9107	JC	JC	JC	JC	JB	JD ※Ⅱ類
※1 産業用インクジェット「溶剤系」 シルクスクリーン印刷（溶剤系）対応						
※2 産業用インクジェット「溶剤系」 シルクスクリーン印刷（溶剤系）対応 その他印刷フィルムラミネート可能						

反射蓄光 KY-RL

下記の数値は測定値であり保証値ではありません

■特長

- ・高輝度蓄光を高輝度プリズム反射材へ複合した革新的な材料です
- ・反射材単体と比較した場合、夜間の視認性が大幅に向上しています
- ・反射材表面へ印刷表示可能、耐候粘着層と併せ



燐光状態

夜間視認性

印刷適性

反射蓄光

高耐候性

高耐候粘着層

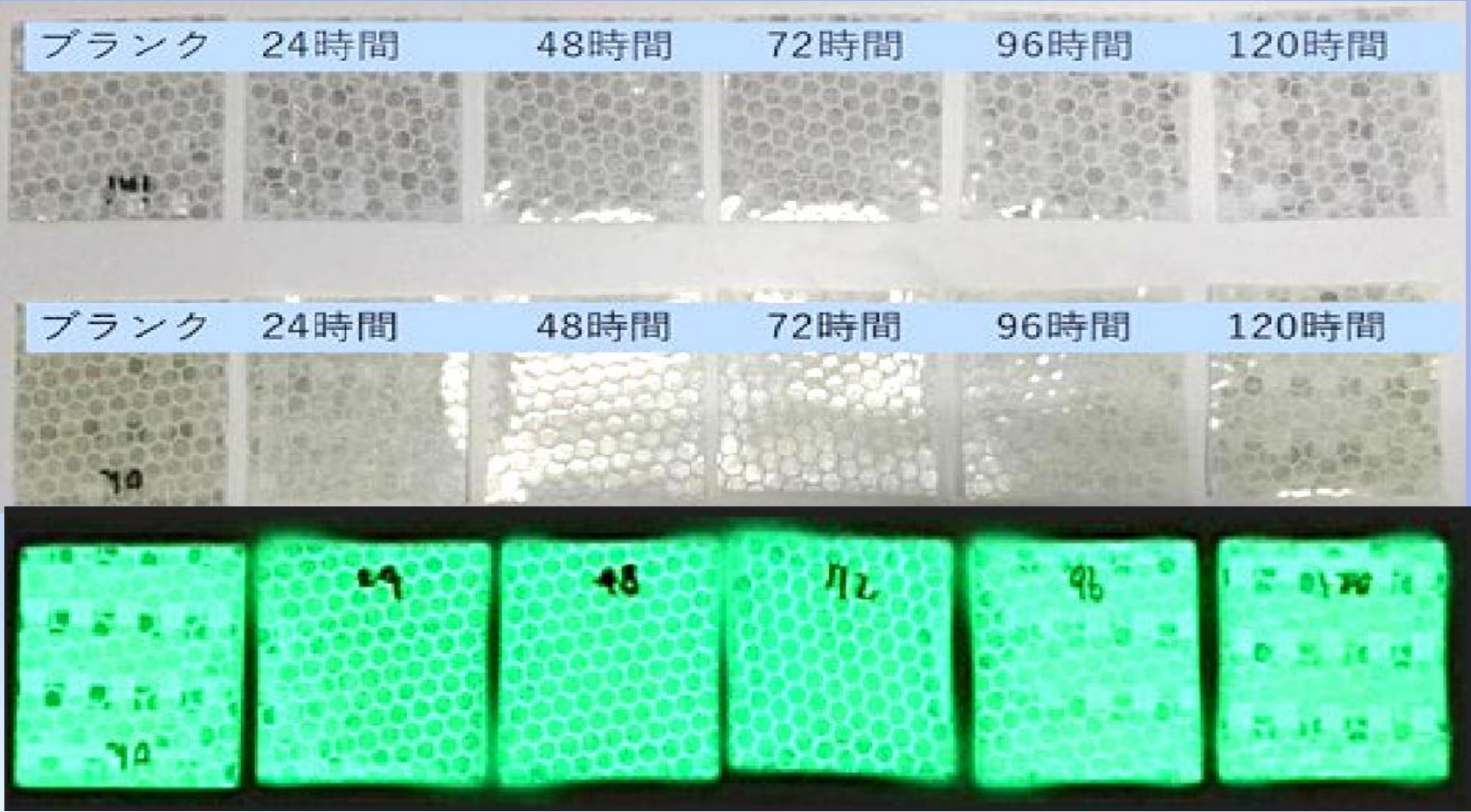
※反射蓄光KY-RLは国交省NETISの登録材料（NETIS登録番号KT-190133-A）

※円柱ポールへ巻き付け実装可能な柔軟タイプ開発中

■特性		
①明るさ※NETIS登録内容より抜粋		
	※下記の数値は測定値であり、保証値ではありません。	
実験結果	新技術反射蓄光(KY-RL:NETIS)	反射蓄光従来品
蓄光性能(mcd/m ²)	664(2分後:JISZ9107-JBレベル)	—
反射性能(cd/lx/m ²)	647	600
夜間の視認性	視認出来る	視認出来ない
②耐候性	SUV促進耐候性試験(120時間)実施済み 反射材、反射蓄光材共に外観変化無し(※詳細は次項記載)	

耐候性

下記の数値は測定値であり保証値ではありません



NETIS登録仕様 登録番号KT-190133-A

- 蓄光材料層／カラヤン（株） KY-C3 構成：蓄光層（300μm）+PET
- 反射材・粘着層／AVERY DENNISON社（以後AD社と記載）

- 実験等実施状況
- ①蓄光性能／実施日：2019年7月16日： 実施場所：ニッセンケン品質評価センター
実験内容：蓄光性能を測定(JISZ 9107:2008)
考 察：申請技術は蓄光性能(664mcd/m²)が確認できた。
- ②反射性能／実施日：2019年8月5日： 実施場所：日本車両検査協会東京検査所（東京都北区）
実験内容：反射性能を測定(JISZ 9117:2011)
考 察：従来の技術より 約7.8%高い反射性能が得られたが、AD社内基準により同等と判断した。
- ③夜間の視認性／実施日：2019年9月4日：実施場所：千葉物流センター
実験内容：昼間に蓄光させ、夜間に蓄光の発光の視認性を確認
考 察：従来の技術は視認できないが、申請技術は視認できることが確認できた

燐光性能試験／JIS Z9107					
経過時間(分)	2	10	20	30	60
燐光輝度(mcd/m ²)	664	174	83	50	22
※JIS 新基準JB	440	105	50	31	15
実験結果	新技術反射蓄光(KY-RL:NETIS)			反射蓄光従来品	
蓄光性能(mcd/m ²)	664(2分後:JISZ9107-JBレベル)			—	
反射性能(cd/lx/m ²)	647			600	
夜間の視認性	視認出来る			視認出来ない	

